

# 群馬県感染症発生動向調査情報（週報）

2021年 第 51 週（12月20日～12月26日）

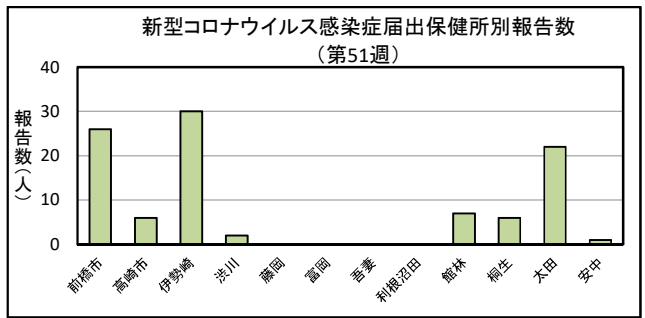
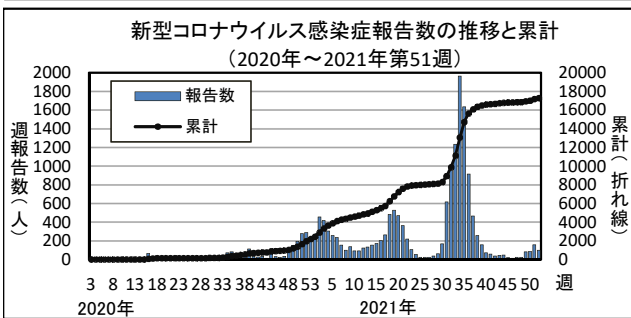
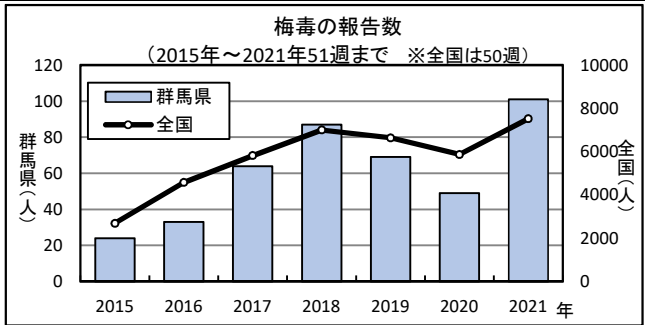
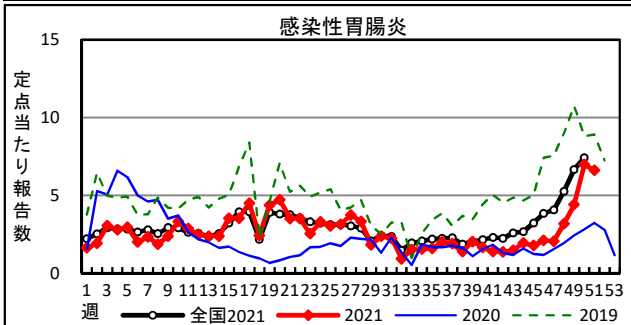
令和3年12月28日

- ★ 感染性胃腸炎の報告が多くなっています。汚染された手・食品・水などを通して口から感染するので、ふん便やおう吐物を処理する時は、使い捨て手袋やマスクを着用し、慎重に行いましょう。消毒薬は塩素系漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム）が有効です。
- ★ 梅毒の報告が続いており、昨年1年間の報告数の2倍を超えました。感染症法に基づく調査が始まった1999年以降、最多となっています。
- ★ 2021年第51週の新型コロナウイルス感染症の報告は100例でした。調査開始以降の累計報告数は17286例です。引き続き感染予防のため、石けんと流水による手洗い又はアルコール消毒と、正しいマスクの着用を心がけましょう。気温が低くなってきましたが、換気も忘れずに！

## ■第51週の注目疾病

（定点当たり報告数）

疾病名	50週	51週	定点当たり報告数の多い地域等
感染性胃腸炎	6.98	6.61	富岡地域(17.50)、桐生地域(10.60)、伊勢崎地域(9.83)
ヘルパンギーナ	1.50	0.83	桐生地域(1.40)、前橋市(1.38)



※原則月曜日までにHER-SYSへ入力された届出保健所を集計しています。

## ■第51週までの全数類型別報告数

二類	51週	累計	2020年累計	五類	51週	累計	2020年累計
結核	1	176	210	アメーバ赤痢		6	9
※2021年累計176のうち、51例は届出基準の「無症状病原体保有者」です。				ウイルス性肝炎		5	7
新型インフルエンザ等感染症	51週	累計	2020年累計	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		22	22
新型コロナウイルス感染症	100	14836	2450	急性脳炎		5	6
三類	51週	累計	2020年累計	クロイツフェルト・ヤコブ病		7	5
腸管出血性大腸菌感染症	2	91	57	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	6	4
腸チフス			1	後天性免疫不全症候群		15	12
パラチフス			1	ジアルジア症			1
四類	51週	累計	2020年累計	侵襲性肺炎球菌感染症		23	19
E型肝炎		24	19	水痘(入院例)		1	5
A型肝炎		4	2	梅毒		101	49
オウム病			1	播種性クリプトコックス症		3	2
つつが虫病	1	14	12	破傷風		1	2
マラリア			1	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			1
レジオネラ症	1	58	42	百日咳	1	8	76

注)①診断日を基準に集計。②当該週以外の週で、新規届出及び取下げがあるため、報告数(累計)は増減します。

★より詳しい情報は群馬県ホームページで公開しています★  
「群馬県感染症情報」で検索するか、以下URLへ  
<http://www.pref.gunma.jp/02/p07110014.html>

【お問い合わせ先】  
群馬県衛生環境研究所感染制御センター  
メールアドレス: kansenseigyoc@pref.gunma.lg.jp  
電話: 027-232-4881